

§ 5-1. 社会環境学科 / Dept. of Socio-Environmental Studies

1 ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

■教育研究上の目的

環境に関わる諸問題に関して主として社会科学の立場からアプローチし、社会の仕組みを理解した上で、環境調和型の社会実現に貢献することのできる実践型の人材の養成を目的とする。

■修得する知識・能力 (学習・教育到達目標)

A 地球的視点から多面的に物事を考える能力を身につけている。
B 環境調和型の社会実現に貢献することの必要性を理解している。
C 社会科学に関する基礎力を養い、様々な課題に柔軟に対応できる能力を身につけている。
D 社会科学分野の専門知識又はそれらを総合して自ら考える力を身につけている。
E 従来型の発想では解決策が見出せぬような未知の問題に対し、広い視野に立ち柔軟な発想を行う力を身につけている。
F 論理的な思考力とそれにもとづく文章作成力、口頭発表能力、討議など国際的にも通用するコミュニケーション能力を身につけている。
G 自分自身のキャリア形成を考え、自主的継続的に学習する能力を身につけている。
H 与えられた制約の下で計画的に課題に取り組み、まとめる能力を身につけている。
I 組織の一員として機能しつつ、その中で自己の能力を最大限発揮できるような社会性を身につけている。